

5 月 24 日：安値拾いの買いから、VN 指数は反発

マーケットでは安値拾いの買いが広がり、大型株が上昇、VN 指数は反発した。

ホーチミン市場の VN 指数は午後に入って下げるも逆三尊を形成し、その後ネックラインを超えて、1.2%高の 1,233.38 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 223 銘柄が上昇、211 銘柄が下落した。3 銘柄はストップ安を、6 銘柄がストップ高をつけた。

出来高はいまひとつで、売買高は 4 億 7,900 万株、売買代金は 12 兆ドン（5 億 2,000 万米ドル）となった。

VN30 指数は 1.38%高の 1,272.71 ポイントで取引を終えた。同指数採用銘柄のうち、26 銘柄が上昇、4 銘柄が下落した。

マサングループ（MSN）+4.31%は、引き続きマーケットの上昇をけん引した。他にもベトコムバンク（VCB）、ビナミルク（VNM）、ヴィエティンバンク（CTG）、ペトロベトナムガス（GAS）、VP バンク（VPB）などが買われた。

業種別では、証券セクターもマーケットの上昇に寄与した。主な上昇銘柄には、VN ダイレクト証券（VND）+3%、SSI 証券（SSI）+6.04%、ビナキャピタル（VCI）+4.11%が含まれた。

水産加工セクターもマーケットを下支えした。ビンホアン水産（VHC）+3.87%、ナムベト水産（ANV）+3.77%とそれぞれ上昇した。

不動産セクターでは、ビンググループ（VIC）、ビンコムリテール（VRE）、ビンホームズ（VHM）のビンググループ関連銘柄、そしてノブランド不動産投資グループ（NVL）、ベカメックス IDC（BCM）、ファットダット不動産開発（PDR）はそれぞれ高値引けで取引を終えた。

銀行セクターでは時価総額の大きい銘柄への買いが目立った。中でもベトコムバンク（VCB）+1.61%、VP バンク（VPB）+1.2%の上昇が目立った。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.76%高の 305.96 ポイントで取引を終えた。

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて 1,991 億ドンを買越した。買い越し額は、ホーチミン市場で 1,958 億 8,000 万ドン、ハノイ市場で 31 億 3,000 ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。